

たかいと

1月

2019年246号

ものがたり



■今月の展示コーナー

私のおすすめ本（エントランス展示）・・・・・・・・ P.2

日本茶と和菓子（階段下の展示）・・・・・・・・ P.3

ミニギャラリー かるたでつなぐ人と人、人と世界

（2階ホールわき）・・・・・・・・ P.4

■図書館福袋のご案内・・・・・・・・ P.4

■新聞書評に載った本・新刊案内・・・・ P.5

■図書館からのお知らせ・・・・ P.6・P.7

■高井戸図書館カレンダー・・・・ P.8

私のおすすすめ本

浜田山の商店街編

開館 20 周年記念企画として、利用者みなさんから寄せいただいたおすすめ本を展示しています。今月は、浜田山の商店街の方々にご紹介いただきました。あわせて商店街や横丁にまつわる本も展示します。お馴染みのあのお店のおすすめ本にめぐり逢えるかもしれません。どうぞご期待ください！

『置かれた場所で咲きなさい』 渡辺 和子 / 著 幻冬舎



この本を見つけた時に、すぐタイトルに興味をもちました。とても尊い言葉を集めてある本だと思うし、日本に住んでいるイタリア人として、響いた箇所がたくさんあった。私にとって一番意味深いのは「生きなければならぬ」理由がある人は、どんなに苦しい状況の中でも、生きてゆく方法を見出せるのです」という箇所です。

『壬生義士伝』上・下 浅田 次郎 / 著 文芸春秋(文庫)



盛岡南部藩の脱藩浪士で新選組隊士の吉村寛一郎を題材とした時代小説である。いつの時代も正しさを通すことはこうも難しい。けれど、その道を逸した先に偽り以外の何が待っているのか。“正しさ”を押し売りしてくる現実に向き合いながらも、本当のところから目を逸らさないために、この一冊を灯火として是非手に取ってほしい。

『世界でもっとも貧しい大統領ホセ・ムヒカという言葉』

ホセ・ムヒカ / [述]、佐藤 美由紀 / [編] 著 双葉社



ニュースのスピーチに目がくぎづけになったのは初めてでした。淡々と、熱く語る言葉のひとつひとつ、こんなにも「もっと知りたい!」と思わせた人はいませんでした。考えさせられる言葉、応援メッセージのような力をくれる言葉がたくさん詰まっている本です。

日本茶と和菓子

古くから親しまれている日本茶は日本独特の製法で作られていて、とくに最近、緑茶には色々な効用があるといわれています。また、茶道のような伝統文化も育みきました。今回はそんな日本茶の本と日本茶に欠かせない和菓子の本を紹介したいと思います。

『緑茶革命』 - お茶博士の“緑茶のすすめ”決定版 -

小国 伊太郎 / 編著 女子栄養大学出版部



緑茶の成分はカテキン、β-カロテン、ビタミンC、E、食物繊維などが多く含まれていて、嗜好品としてだけではなく健康飲料、健康食品としての側面が紹介されています。

『お茶の科学』

- 「色・香り・味」を生み出す茶葉のひみつ -

大森 正司 / 著 講談社



お茶の種類、歴史、製法、飲み方まであらゆる解説がされており、この一冊でお茶とは何かがわかるようになっています。

『やまとなでしこお茶はじめ』

- 飲む、食べる、習う、「ホッ」と楽しむ日本茶の世界 -

辰巳出版



茶葉の種類、アレンジで飲むお茶、お茶と一緒に食べるデザート、食器がカラー写真で紹介されており、優雅にお茶を頂きたくなるような一冊です。

ミニギャラリー

(2階のホールわき)

『かるたでつなぐ人と人、人と世界』

出展 すぎなみkarutaプロジェクト

高井戸図書館ミニギャラリーは地域住民の趣味、特技、生涯学習で学んだ事柄の発表の場です。人の輪を広げ、図書館が交流スペースになることを目的としています。随時募集をしているので、お気軽にスタッフまでお声がけください。

新春 図書館福袋



図書館員が様々なテーマで本を選び、中が見えない「福袋」として貸出するお楽しみ企画です☆無くなり次第終了なので、お早めどうぞ！

日時 1月5日(土)・6日(日) 午前9時から

場所 1階入口付近 特設展示コーナー

個数(各日) 一般向け 約25袋

児童向け 約15袋

無くなり次第終了

対象 どなたでも(お一人一袋でお願いします)

※中の本は貸出します。袋を開けずにカウンターまでお持ちください。

新聞書評に載った本



貸出中の場合は、予約をすることができます。
カウンターへお気軽にお申し付けください。

『踏み絵とガリバー』

—鎖国日本をめぐるオランダとイギリス—

松尾 龍之介/著 弦書房



■ スウィフトの『ガリバー旅行記』は実に不思議な物語です。子ども向けの本としては有名ですが、本来は大人向けに創られていることを知っている人は少ないのではないのでしょうか。物語の第3篇に日本の実名とキリシタン弾圧となった踏み絵、鎖国時代の日本の外交も紹介されていて興味深い本です。

新刊案内

ほぼ毎週、火曜日と金曜日に新刊が入ってきます。
こちらも貸出中の場合は、ご予約ください。



『地形と地理で解ける!東京の秘密 33』

—多摩・武蔵野編—

内田 宗治/著 実業之日本社



■ 武蔵野台地・三多摩地方の古代から現代に至るエピソードを詳細な地図とともに紹介しています。河川・鉄道ほか様々な角度から解説されており、知っている土地にも新たな発見があるかもしれません。

『追跡! 辺境微生物』—砂漠・温泉から北極・南極まで—

中井 亮佑/著 築地書館



■ 砂漠、温泉、北極、南極…極限の環境下に生きる微生物に魅せられた筆者の辺境調査体験記です。私たちの知らない世界で生きる未知の微生物がまだまだ無数に存在していることに驚かされます。

図書館からのお知らせ

- イベントのお申し込みは、お電話かカウンターで受付けています。
- 明記していない場合、会場は2階のホール。開場は開始時間の30分前です。
- 詳しくは、館内ポスター・図書館ホームページで確認できます。

大人の俳句入門

日 時 1月27日(日) 午前10時～11時30分
講 師 瀬名 杏香さん・上川 拓真さん 対 象 大人
定 員 15名(申込順)
申込み 1月15日(火) からカウンターまたはお電話で受付。

図書館利用講座

日 時 1月22日(火) 午前10時～11時
講 師 高井戸図書館スタッフ 対 象 大人
定 員 2名(申込順) 持ち物 ご自身の図書館利用カード
会 場 高井戸図書館 (2階検索機(OPAC)前)
申込み カウンターまたはお電話で受付中。

うたって♪おどって! 親子で楽しく英語遊び!

日 時 2月3日(日) 午後2時～3時
講 師 榛谷 都さん 対 象 0歳から小学校低学年までとその保護者
定 員 30組(申込順)
申込み 1月15日(火) からカウンターまたはお電話で受付。

1月 DVD 上映会

来客へ伝えるメッセージ

落語家 古今亭 志ん輔 「江戸の心を語る」

日時 1月19日(土) 午後2時～(午後1時30分開演)

短編 (15分) 活動の軌跡を広く紹介する入門編
長編 (44分) より内面にせまるロングインタビュー

場 所 高井戸図書館 2階ホール
定 員 40名(先着順) どなたでも
申込み 当日、直接会場へお越しください

古今亭 志ん輔

落語家。1953年生まれ。高校時代に偶然聴きに行った三代目古今亭志ん朝師匠の高座に心打たれ、1年がかりで弟子入り。巧みな表現と軽やかな語り口が多くの人の心を捉える。「高円寺園芸まつり」の最終日を飾る「座・高円寺寄席」には第一回から出演し、欠かせない存在になっている。

DVD上映会の予告

木彫家 橋本 堅太郎 「心を彫る」

開催日 2月2日(土) 開催時間 午後2時～ 対象 どなたでも 定員40名(先着順)

【年末年始休館のお知らせ!】

杉並区立図書館は12月31日(月)～1月4日(金)まで休館です。図書館ホームページからのリクエストは通常どおり受け付けています。

高井戸図書館カレンダー

1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 ♣
6	7	8	9 ♥♣	10	11	12
13	14	15	16 ♥♣	17	18	19 ♣★
20	21	22 ★	23 ♥♣	24	25	26
27 ★	28	29	30 ♥♣	31		

1日～4日、7日、17日は休館です。

■ 開館時間

月曜～土曜 午前9時～午後8時

日曜・祝日 午前9時～午後5時

■ 休館日

第1月曜と第3木曜

※祝日と重なった時は翌日が休館

■ 催し物

♣ おはなし会 午後3時30分～午後4時

♥ あかちゃんおはなし会
午前11時～午前11時30分

★ イベント (詳細は中をご覧ください)

■ 2階ホールの使用状況

閉室

【臨時閲覧席】

(どなたでもご利用できます)

午前9時～午後5時

午前9時～午後8時

午後1時～午後5時

午後1時～午後8時

【YA広場】(中学生専用の部屋です)

放課後～午後7時

たかいど ものがたり

2019年1月 第246号

発行 杉並区立高井戸図書館

〒168-0072 杉並区高井戸東 1-28-1

電話番号 03-3290-3456

ホームページ パソコン版

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

携帯版

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/m/>